

# 復習シート 第3学年 数学

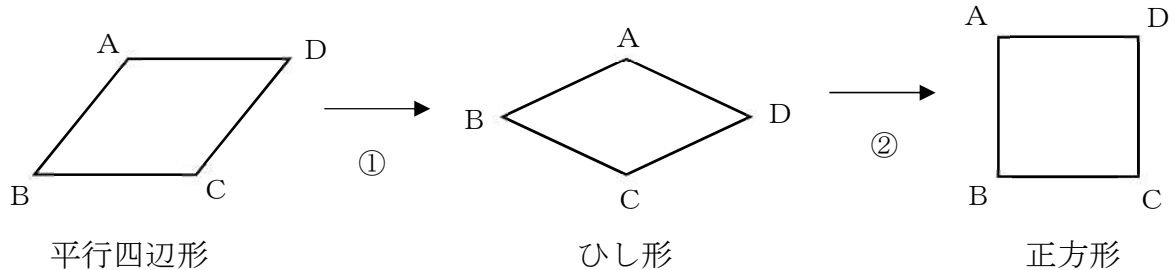


組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

## 模範解答

レベル9

1 平行四辺形をひし形にするためには、条件を加える必要があります。また、ひし形を正方形にするためにも条件を加える必要があります。  
 下の図の①、②の矢印にあてはまる条件として正しい組み合わせを、下のア～エの中から1つ選びなさい。



条件	ア : ① $AC = BD$	② $\angle BAD = 90^\circ$
	イ : ① $AC = BD$	② $AC \perp BD$
	ウ : ① $AB = AD$	② $\angle BAD = 90^\circ$
	エ : ① $AB = AD$	② $AC \perp BD$

答え  
ウ

平行四辺形からひし形になる条件として、「4つの辺がすべて等しい」があるので、『 $AB = AD$ 』である必要があります。また、ひし形から正方形になる条件として、「4つの角がすべて等しい」があるので、『 $\angle BAD = 90^\circ$ 』である必要があります。

レベル9

2 次のア～エのことがらのうち、逆が正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。  
 ア 2つの整数  $x, y$  で、 $y = 0$  ならば、 $xy = 0$  である。  
 イ  $\triangle ABC$  で、 $\angle A = 120^\circ$  ならば、 $\angle B + \angle C = 60^\circ$  である。  
 ウ 2つの自然数  $a, b$  で、 $a$  も  $b$  も奇数ならば、 $a + b$  は偶数である。  
 エ  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  で、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$  ならば、 $\angle A = \angle D$ 、 $\angle B = \angle E$ 、 $\angle C = \angle F$  である。

アの逆は、「 $xy = 0$  ならば、 $y = 0$  である。」ですが、 $x = 0$  の可能性があります。  
 ウの逆は、「 $a + b$  が偶数ならば、 $a$  も  $b$  も奇数である。」ですが、 $a$  も  $b$  も偶数の可能性があります。

エの逆は、「 $\angle A = \angle D$ 、 $\angle B = \angle E$ 、 $\angle C = \angle F$  ならば、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$  である。」ですが、合同条件にはあてはまりません。

答え  
イ

